

男女共同▲四コマまんが  
「ターくんの!!」の巻



## 御存知ですか?

＝パパの子育て応援します＝

男性が、赤ちゃんを連れて外出したとき、オムツ換えやミルクを飲ませる所がなくて、困ったことはありませんか。

下野市では、公共の施設にベビーベット等を設置し、子育てしやすいまちづくりを進めています。お気軽にご利用ください。

ベビーベット設置場所

南河内庁舎・ふれあい館

国分寺公民館・ゆうゆう館

石橋庁舎・石橋図書館・きらら館等です。

※「ゆうゆう館」は、男性トイレにもベビーシートを設置しています。



ベビーベッド (石橋庁舎)

### 読者の声

少子化が進む中、子育て環境の整備にどう取り組むかは女性だけの問題ではありません。ジェンダーにとらわれず各自が変わって周りも変えていくということが、男女共同参画社会の実現となりましょう。その観点からもこの情報紙の役割に期待しています。(60歳代・女性)

男女共同参画社会の実現は、教育の理念と同じ性質のものだと思います。結果を早急に追求するのではなく、男女が共によりよい社会を実現しようと継続する運動です。市民サイドから動き出した情報紙シェアリング“わかちあい”の継続活動を陰ながら応援いたします。(50歳代・男性)

男女共同参画情報紙の色合いが多彩で、見た目はきれいという印象でした。下野市の男女共同参画の施策は、とにかくスタートしたばかりですから、これから内容も充実してもらいたいと願います。情報紙にも期待しています。(60歳代・女性)

### ●ご意見等を募集しています!

男女共同参画情報紙「シェアリング～わかちあい～」に関する皆様方のご意見・ご感想を随時募集しています。また、男女共同参画に関して、身の回りで感じていることなどもお寄せください。

下記の総合政策室にお気軽にお問い合わせください。お待ちしております。

### 編集後記

◇「シェアリング」が皆様の身の回りの手助けになればと思います。大勢の方に読んでいただきたいですね。  
◇本紙は昨年3月に苦心の末やっと創刊でき、ホッと一息つく暇もなく続いて第2号を同年9月に発刊した翌10月から、本紙第3号の編集会議集となりました。定期刊行する本紙の編集作業は、常に休まる暇がありません。  
◇男性に焦点を当てた特集でしたが、いかがお感じになりましたか? 周りを見て、ご自分に置き換えてみるのもいかがでしょうか! 何か気が付いたり、見えてきたりすることがあるかもしれませんよ!

<編集委員> 松本文男、高木智子、蓮見忠夫、上野秋江、山口容子、楡木悦夫

企画・編集 下野市男女共同参画情報紙編集委員会

発行 下野市総合政策室

〒329-0492 栃木県下野市小金井1127番地

TEL: 0285-40-5550 FAX: 0285-40-5572 E-mail: sougouseisaku@city.shimotsuke.lg.jp

下野市男女共同参画情報紙

2010.3  
第3号

# Sharing

シェアリング～わかちあい～

### 第3号の特集記事!

#### 〈男だって『がんばって』います〉

男女共同参画情報紙編集委員会では、これまでも「男女共同参画」について様々な情報を発信してきましたが、第3号では、男性が「男・夫・父親」として、家庭・職場・学校などと、どのように関わっているのかに焦点をあてたテーマ「男だって『がんばって』います」を取り上げ、市内で積極的に活動している方々をご紹介します。

#### 1. きらめきインタビュー

##### 下野市国際交流員パトリックさんに伺いました

下野市の国際交流員として、ドイツから来日されたパトリックさんにインタビューしました。日本とドイツでの男女平等についての価値観や慣習、制度などでの相違点があるのか、また、ドイツでの男女共同参画についての取り組み等について、特に男性の立場からみた、先進国の事例をお聞きしました。ヨーロッパ諸国のなかでは遅れているということでしたが、日本と比べると、かなり進んだ取り組みがなされているように感じました。

プロフィール: ドイツ中西部のザールラント州出身。大学で経済学・日本学を学んだ後、2001年に来日し、テレビ岩手と岩手日報での企業研修の講師や鳥取市の国際交流員を務めました。



国際交流員 パトリックさん

#### 2. 「おやじの会」の会長さんに伺いました

下野市内の小・中学校のPTAで組織されている「おやじの会」の代表、  
・石橋小学校の中澤徳光さん  
・南河内中学校の伊澤利紀さん  
のお2人に、主な活動について伺いました。



石橋小学校 PTA 父親クラブ  
しめ縄づくり親子製作時の様子



南河内中学校父親委員会  
ソフトバレーボール大会の様子

#### ＝ 父親には「父子手帳」が渡されます! ＝

栃木県では、平成17年4月から、妊娠届を出した方に、「母子健康手帳」と併せて「父子手帳」も配布しています。内容は、父親も積極的に育児に参加できるように、わかりやすく、具体的な内容が掲載されています。

また、写真を貼るスペースがあり、子供の写真を貼ることで、子供の成長が目で見えるようになっていきます。

さらに、子供の成長について記録するなど、父子手帳の活用をとおして、楽しく子育てができるように工夫されています。



タイトル由来

みんなが「わかちあい」大切さをもって、男女が協力しながら、男女共同参画社会をつくっていったらとの願いが込められています。